

今年の夏は、「夏日」という例年聞きなれた言葉は少なく、ほぼ毎日「真夏日」を飛び越え「猛暑日」という言葉を耳にしました。また、「熱中症警戒アラート」も連続して発令され、スポーツに取り組む者にとっては、熱中症事故防止対策を講じながらの活動に、大変苦慮されたのではないのでしょうか。

そんな猛暑を乗り越えて9月を迎え、いよいよスポーツをするには最適の季節「スポーツの秋」となりました。イベントや大会等も増えて来るとは思いますが、まだまだ、残暑が厳しい日が続いています。安全に配慮しながら、スポーツの秋を楽しんでいただきたいと思います。



総合型地域スポーツクラブ

夏のワークショップが開催されました!



8月2日(金)、県庁にて、15名の総合型クラブ関係者の参加のもと、標記研修会が開催されました。

本研修会は、「①総合型地域スポーツクラブの『多様なあり方』をお互いに受容する ②持続可能な団体運営をめざす機運を醸成する ③考

る呼び水として『部活動の地域移行』への関わりの可能性について検討する ④共通の課題や展望について共有する「つながり」の価値を認識する」という4つの目的を掲げ、総合型地域スポーツクラブ山口県連絡協議会が主催となり開催されたものです。

当日は、境会長からの挨拶の後、山口県スポーツ推進課山本聡主任から、「運動部活動の地域移行における山口県の現状と取組」について情報提供があり、本題のワークショップへと進んでいきました。

ワークショップは、NPO法人市民プロデュース 小柳明子氏のファシリテートにより、以下のように行われました。



- (1) 自己紹介(名前・クラブ名・今日の昼ごはん・注目しているオリンピック種目を用紙に記入して紹介)
- (2) 部活動の地域移行の情報を聞いて、一番強く感じたことについて個人で思いをまとめる
- (3) 4グループに分かれて、まとめた感想を交流し合う
- (4) グループのメンバーを替えながら、感想交流を続ける
- (5) 最初のグループに戻り、全体で共有したいことを用紙にまとめる



わくわく(輪く和く)通信

山口県生涯スポーツ推進センターだより

スポーツ倶
WINNER 0000 BIG

Vol.57

2024年

9月

(6) 他のグループがまとめた用紙を見て回り、いいと思うところに印をつける

(7) 振り返り（感想発表）※一部抜粋して紹介

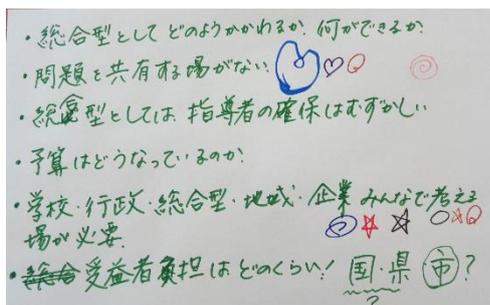
○部活動の地域移行は、社会教育の一環として学校と連携するとあったが、具体的にどうやって連携してよいか分からない。

○地域で総合型として何が出来るか。立場は違うけれどそれぞれが持ち帰って、指導者派遣や運営主体など何かの手伝いがあるとよい。そして、それをみんなで共有できるとよい。

○スポーツを運営している者として、公的な活動で移行を進めるべき。最終的に地域移行ができなくてもよいのではないか。

○部活動の地域移行は、教員の働き方改革の一つでもある。市町の行政にもっと動いてほしい。

○関わる事ができるところから関わりとよいと思う。それぞれできることを考えてきて、冬に再度ワークショップができればよい。



最後に、至誠館大学 福田一儀 教授が全体統括として、次のようにまとめられて閉会となりました。

部活動の地域移行をクラブとして関わるかどうかはクラブ次第であるが、チャンスではないだろうか。多くのクラブが、世代交代や指導者の確保等の課題がある中で、部活動の地域移行が課題解決の糸口になる可能性があり、これからクラブが育つか現状維持か衰退か、数年後に違いが出てくるのではないだろうか。一方で、部活動の地域移行は、市町が住みやすいかどうかとも問われている。スポーツも文化活動もできないのでは、若者は住まない。住みやすい町として人口減少も防ぎたい。

今回のワークショップのねらいは、ネットワークの強化と進化だったのではないかと感じた。クラブの運営側として、悩みを共有してくれる方はなかなかいない。クラブ同士で語り合うことは重要である。（統括内容を一部要約）



令和6年度クラブマネジメント研修会兼アシスタントマネジャー養成講習会

標記研修会を8月24日（土）・25日（日）の2日間に渡り、山口県総合保健会館を会場に開催しました。研修会には、設立クラブ及び準備中クラブ関係者や総合型スポーツクラブについて学びたいという方からの参加がありました。

1日目は、広島経済大学の松本教授と渡辺准教授を講師に迎え、「地域スポーツクラブとは」「地域スポーツクラブの現状」「クラブの作り方」について講義をしていただきました。1日目の最後には、一般社団法人菊川スポーツクラブ（下関市）とスポカルクラブSGC（山陽小野田市）による事例発表が行われ、クラブの取組や行政との関わり、クラブの課題や課題解決に向けた取組、クラブ変革時期における役員への意識改革など、とてもわかりやすくお話していただきました。

2日目は、「クラブマネジャーの役割」「クラブの運営」について、大分大学の谷口教授と至誠館大学の福田教授に講義をしていただきました。今回の研修会では、どの講義も参加者に発言を

していただく機会が多くあり、さまざまな意見や
思いを聞くことができました。

この研修会はアシスタントマネジャーの資格取
得のためだけではなく、総合型クラブについて学
びたい方もご参加いただけます。多くのクラブが
次の世代へバトンタッチをする時期にきているの
ではないかと思しますので、クラブを担っていただ
きたい方、クラブに携わっていただきたい方、若
手スタッフなどにもぜひ参加していただきたいと考
えています。また、この研修会においてもクラブを
運営する仲間同士のつながりを深めていただ
く機会になればと思っています。



IDBスポーツクラブがドイツのスポーツ少年団と交流！

日本スポーツ少年団は、日独両国のスポーツ少年団の青少年及び指導者の相互
交流により友好と親善を深め、国際的能力を高めるとともに、両国の青少年スポ
ーツの発展に寄与することを目的に、日独スポーツ少年団同時交流を行って
おり、今年度51回目の開催となりました。

7月26日～30日の5日間、来日したドイツのスポーツ少年団員のうち9名と、受け入れ先
の岩国市で様々な体験や交流が行われました。その中で、27日（土）岩国市総合体育館にて、
IDBスポーツクラブとハンドボールを通してのスポーツ交流があり、約1時間という限られた時
間でしたが、基礎を教わったりミニゲームを楽しんだりしていました。汗を流しながら、ゴール
めざして懸命にボールを追いかける姿がとても印象的でした。最後は、プレゼント交換や記念
撮影をしながら、さらに交流を深める時間も設けられており、子どもたちにとって、夏の貴重
な体験になったことと思います。



★JSPO公認スポーツ指導者資格更新研修会のお知らせ★

令和6年度 スポーツ少年団指導者等レベルアップ研修会 参加者募集中！

スポーツ少年団指導者や総合型地域スポーツクラブの指導者等に必要な最新の知識や技術を学び、
スポーツ団体の活性化を図ることを目的に以下のとおり開催します。この研修会はJ S P O公認スポ
ーツ指導者資格更新研修会となっています。

*資格の有無にかかわらず、ご興味のある方もお気軽にご参加ください。

- 1 日時 令和6年10月26日（土）13：00～16：45
- 2 会場 カリエンテ山口（山口市湯田温泉5丁目1-1）
- 3 内容 ①講演 「あなたのスポーツ少年団（クラブ）は大丈夫？」
～コンプライアンス違反はありませんか～
②ワークショップ



「ハラスメント等の不適切行為のない、望ましいスポーツ少年団（クラブ）を求めて」

※申込や詳細について県スポーツ協会のホームページをご覧ください。

📍 [山口県スポーツ協会 \(yamaguchi-sports.jp\)](http://yamaguchi-sports.jp)

総合型地域スポーツクラブ 訪問日記

クラブ名	イベント名	訪問日	訪問者
菊川スポーツクラブ コミュニティクラブ東亜 豊田中いなほ倶楽部	ソフトテニス実技講習会	8月12日(月・祝)	岡村睦美



今回は、菊川スポーツクラブ・コミュニティクラブ東亜・豊田中いなほ倶楽部の共催で行われた「ソフトテニス実技講習会」にうかがいました。このイベントは、県スポーツ協会のスポーツ指導者等派遣事業助成金を活用し、国内だけでなく海外の大会でも活躍されている“どんぐり北広島ソフトテニスクラブ”の監督と選手を講師に招き、午前午後に渡り行われました。

開会行事後は、講師が主導となり、講習会がスタートしました。準備体操では、2人1組で向かい合わせになりじゃんけんをして、あいこはお互いにハイタッチ、負けは勝った人の周りを走って元の位置に戻るなど、ウォーミングアップから楽しく取り組めるような内容でした。実技指導では、基本から丁寧に話をされ、参加者は真剣に耳を傾けていました。とてもわかりやすい説明で、私のような初心者でもすぐにできそうな気持ちにさせられました。実際に選手が打ちながら指導をする場面も多くあり、球の速さや毎回同じ場所に返球してるプレーを見て、さすがトップ選手だなと感じながら見入っていました。講師とのダブルス対決では、トップ選手の技術を見せつけられながらも一生懸命返球しようとする姿が見られました。最後は、講師から用意されたプレゼント(Tシャツ、バッグ、サイン色紙)をかけてじゃんけん大会があり、大盛り上がりでした。

第一線で活躍する監督と選手から直接指導を受け、トップ選手のプレーを間近で見ることができ、参加者にとってとても貴重な時間になったことでしょう。



地域スポーツフェスタ 各地域の予定

地域	日時	場所	内容
下関	11月23日(土・祝) 終日	セービング陸上競技場 下関市総合体育館	グラウンド・ゴルフ、モルック、サッカー教室、陸上教室、各種ニュースポーツ等
厚狭	12月14日(土)午後	山口東京理科大学	スポーツ・文化体験 サッカー、ゆるスポ、卓球、サンバ&カポエイラ、コンテンポラリーダンス、陶芸、ガラス制作等
県央	11月30日(土)終日	小鯖小学校体育館	スポーツ体験(アーチェリー・ピククルボール・ダーツ・ふうせんバレーボール)
周南	11月16日(土)午前	光市勤労者体育センター	講習会(講演・実技) 「スポーツパフォーマンスアップに繋がる運動前後のセルフケア」
長門萩	10月26日(土)午前 10月27日(日)午前	長門高校 ルネッサながと 陶芸の村公園	長門市 バレーボール、ニュースポーツ体験 " 卓球 萩市 グラウンド・ゴルフ大会
柳井	12月15日(日)午前	TAIKOスポーツ センター田布施	クップ体験会
岩国	11月3日(日・祝) 午前	岩国市総合体育館	ニュースポーツ

【生涯スポーツ推進センター問い合わせ先】

中央生涯スポーツ推進センター(山口県スポーツ協会)
TEL 083-933-4697 FAX 083-933-4699



クラブアドバイザーは、スポーツ振興くじ(toto)助成を受けて活動しています。